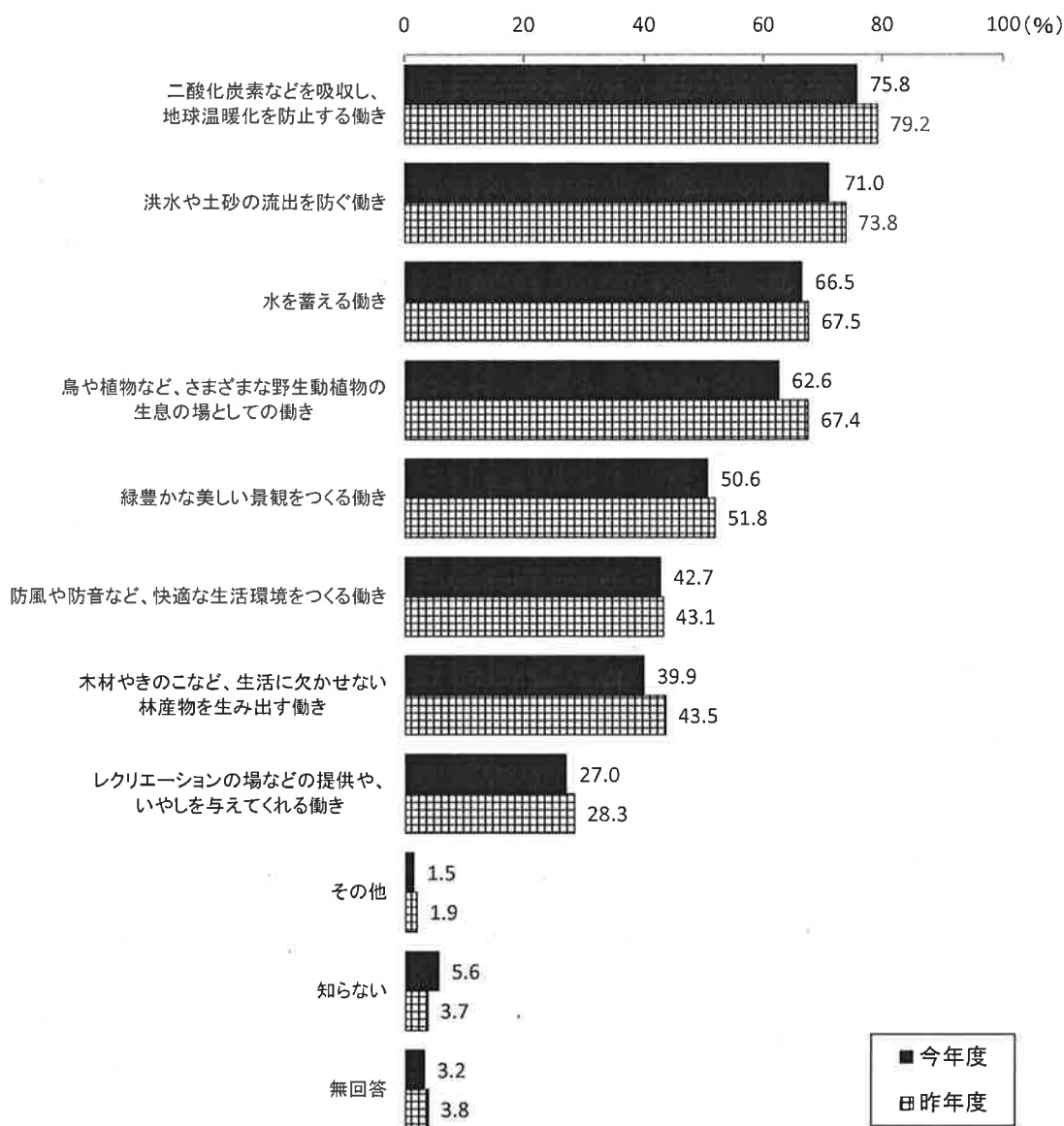


14. やまぐち森林づくり県民税について

14-1. 森林の持っている働き

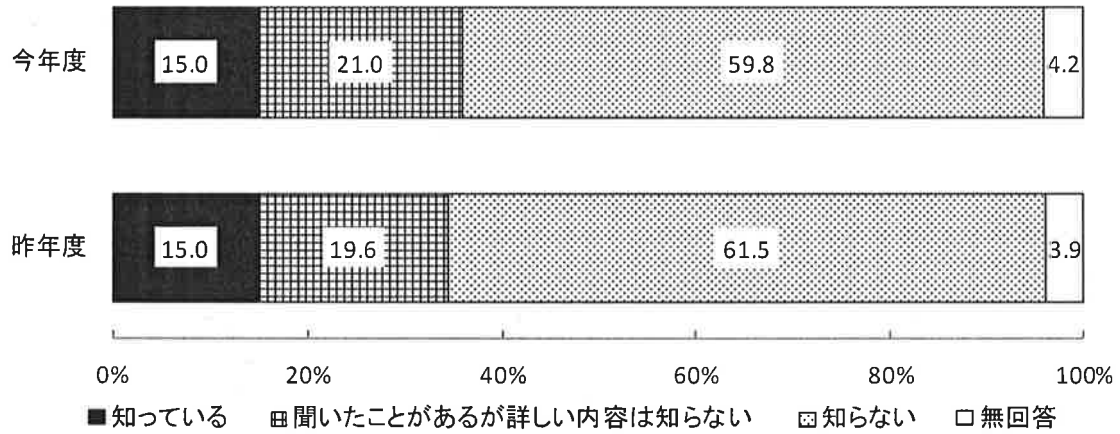
Q14-1 近年、森林の荒廃が問題となっていますが、あなたは、森林の持っているどのような働きをご存じですか。(〇はいくつでも)



森林の持っている働きで知っているものについて、「二酸化炭素などを吸収し、地球温暖化を防止する働き」が75.8%で最も高く、次いで「洪水や土砂の流出を防ぐ働き」(71.0%)、「水を蓄える働き」(66.5%)、「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」(62.6%)、「緑豊かな美しい景観をつくる働き」(50.6%)、「防風や防音など、快適な生活環境をつくる働き」(42.7%)などの順となっている。昨年度と比較すると、「鳥や植物など、さまざまな野生動植物の生息の場としての働き」は4.8ポイント低下し、「木材やきのこなど、生活に欠かせない林産物を生み出す働き」は3.6ポイント低下している。

14-2. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

Q14-2 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

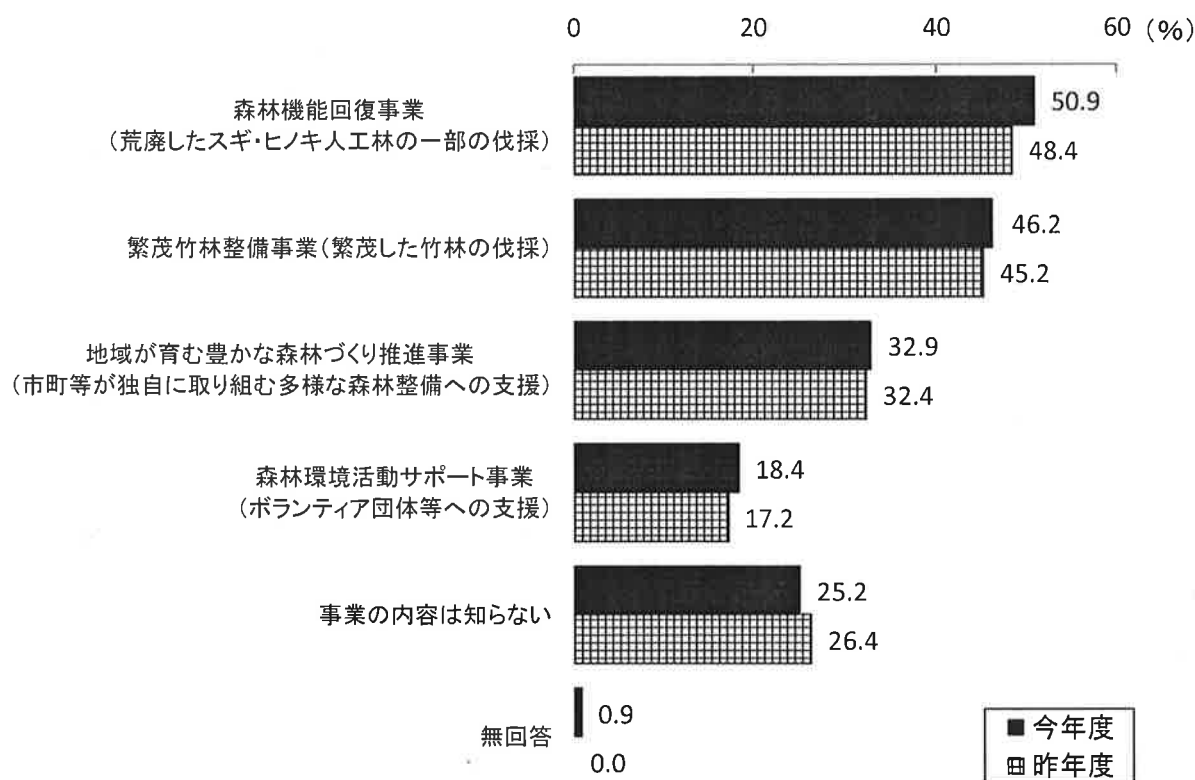


「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況について、「知らない」が59.8%と最も高く、次いで「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」(21.0%)、「知っている」(15.0%)の順となっている。昨年度と比較すると、「知らない」が1.7ポイント低下している。

14-3. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

【Q14-2で「1. 知っている」と回答した方に】 (n=234)

Q14-3 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)



Q14-2で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、知っている「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容について質問すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採）」が50.9%と最も高く、次いで「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」（46.2%）、「地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援）」（32.9%）、「森林環境活動サポート事業（ボランティア団体等への支援）」（18.4%）の順となっている。昨年度と比較すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採）」は2.5ポイント上昇し、「事業の内容は知らない」は1.2ポイント低下している。